

平成26年1月～3月期平均及び平成25年平均結果（遡及改定後） 労働力調査都道府県別結果（モデル推計値）の概要（広島県）

平成26年5月30日
統計課

※ 総務省統計局は、平成18年度から、労働力調査の都道府県別結果（モデル推計値）を公表しています。
この概要は、平成26年5月30日付けの公表を受け、広島県の結果についてとりまとめたものです。

〔完全失業者・完全失業率〕

- ・広島県の平成26年1月～3月期平均の完全失業率（労働力人口に占める完全失業者の割合）は3.1%と、前年同期（3.8%）に比べ0.7ポイントの低下（図1参照）。都道府県別では低い方から13番目。
- また、平成25年平均（遡及改定後）の完全失業率は3.5%と、前年（3.6%）に比べ0.1ポイントの低下。
- ・広島県の平成26年1月～3月期平均の完全失業者数は4万3千人と、前年同期（5万4千人）に比べ1万1千人（20%）の減少（図2参照）。
- また、平成25年平均（遡及改定後）の完全失業者数は5万人と、前年（5万1千人）に比べ1千人（2%）の減少。

〔就業者〕

- ・広島県の平成26年1月～3月期平均の就業者数は136万5千人と、前年同期（136万6千人）に比べ1千人（0.07%）の減少（図3参照）。
- また、平成25年平均（遡及改定後）の就業者数は138万2千人と、前年（138万2千人）と同数値。

